



高齢者向け防災・減災サービス「かぞくの災害掲示板」の提供を開始 ～災害時に「つながること」による安心を提供～

2021年7月20日

MS&ADインシュアランスグループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社（代表取締役社長：金杉 恭三）は、70才以上の高齢者を加入対象とした傷害保険「ケガの保険S」において、2021年7月1日以降の始期契約より、高齢者とそのご親族等に安心を提供する新サービス「かぞくの災害掲示板」をリリースしました。

1. 開発の背景

近年、自然災害や異常気象が多発・激甚化しており、防災・減災への取組みを強化していくことが社会課題となっています。また、高齢化が進行するなか、頻発する豪雨災害においても高齢者の被害が度々報道されており、災害や異常気象発生時の高齢者に対するサポートを社会全体で考えていく必要があります。

当社は、この社会課題解決に向けた取組みのひとつとして、災害発生前の早期対策を促すための異常気象情報等の通知機能やご親族等と安否情報が共有できる機能（＝「つながること」）を備えた「かぞくの災害掲示板」※1を高齢者向け傷害保険「ケガの保険S」のサービスとして提供を開始しました。

※1：当社が委託する株式会社ハレックスが提供するスマートフォンやパソコン等を活用するサービスです。

2. 「かぞくの災害掲示板」の概要・特長

「かぞくの災害掲示板」は、「安否確認カード」を活用することにより携帯電話やスマートフォンをお持ちでなくても利用いただける「掲示板」サービスと「異常気象情報等通知」サービスの2つの機能で構成されます。本サービスの各機能を利用いただくことで、被保険者である高齢者ご本人の被害の未然防止や軽減に寄与するだけでなく、離れて暮らすご親族等と「つながること」により、ご親族等にも安心いただくことができます。

また、台風・豪雨・地震による被災建物棟数・被災率をリアルタイムで予測する機能や気象・災害と判別されたSNS情報を速報として表示する機能をもったウェブサイト・アプリ「cmap（シーマップ）※2」をあわせてご利用いただくことで、防災、減災にもつなげていただけます。

※2：<https://www.aioinissaydowa.co.jp/corporate/service/cmap/>

(1) 「掲示板」サービス

「家族」ごとの専用掲示板をインターネット上に用意することで、被保険者のご親族等が簡単に安否情報等を共有できるサービスとなり、災害の大きさや携帯電話会社を問わずご利用いただくことができます。さらに、ご契約者さまに提供する常時携帯可能な「安否確認カード」を活用することで、携帯電話やスマートフォンを使用していない方でも、避難所等でQRコード※3を他のスマートフォン等により読み取ることで「掲示板」に安否情報を登録することができます。

※3：QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。

安否確認カードイメージ①



安否確認カードイメージ②

(2) 「異常気象情報等通知」サービス

被保険者の住所等における異常気象情報（ゲリラ豪雨、大雨、雷、台風）に加え、気温差・気圧差・熱中症情報をメールもしくはLINE^{※4}で通知します。また、ご親族等にも被保険者住所の気象情報等を通知することもでき、被保険者に早期の避難準備や被害の未然防止などの対策を促すことができます。

※4：LINE およびLINE ロゴは、LINE 株式会社の登録商標です。

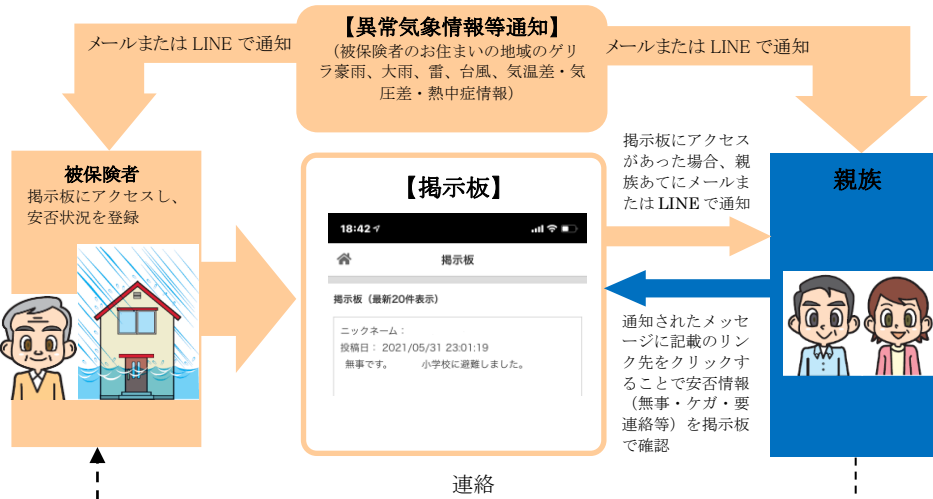
異常気象情報等通知 イメージ

【異常気象情報等通知】台風接近情報に関するお知らせ

【あいおい太郎】
台風9号嚴重警戒アラート
02日21時～23時ごろ台風が接近する見込みです。

気象情報はコチラ
<https://keijiban.halex.co.jp/index.html>
掲示板はコチラ
<https://keijiban.halex.co.jp/XXXXX/XXXX>

[サービスご利用イメージ]



[ケガの保険S]

シニア（70才代、80才代）を加入対象とした傷害保険で、ご自身のケガに備える基本となる補償に加えて、多くの傷害保険で免責としている脳疾患、疾病または認知症等の心神喪失によるケガを補償します。また、高齢者で特にリスクが高まる認知症等で行方不明となった場合の捜索費用等を補償する特約^{※5}をセットいただくことができます。

※5：https://www.aioinissaydowa.co.jp/corporate/about/news/pdf/2021/news_2021060700861.pdf

3. 今後の展開 CSV×DX

本サービスを通じて、災害や異常気象時における高齢者の被害の未然予防および軽減につながる取組みをお客さま・地域社会とともに進め、誰もが安心・安全に暮らせるまちづくりに貢献していきます。

今後も、データ・デジタル技術（DX）を活用した共通価値創造（CSV）に資する商品・サービスの開発・提供により、「レジリエントでサステナブルな社会」の実現に取り組んでいきます。

以上

当社は、社会との共通価値を創造し、目指す社会像である「レジリエントでサステナブルな社会」を実現するため、SDGs（持続可能な開発目標）を道しるべとし、地域の皆さまに貢献する活動を行ってまいります。



当社は、「特色ある個性豊かな会社の確立」を掲げ、行動指針である「地域密着」を追求するとともに、お客さま・地域・社会とともにリスクを削減し、社会課題解決に資する商品・サービスをご提供しております。この考え方・コンセプトを「CSV×DX」（シーエスブイ バイ ディーエックス）というキーワードのもと展開し、幅広い商品・サービスで実現していきます。

